



～ 統合ログ管理システム ～

Logstorage Ver.3 沿革

2006年11月

インフォサイエンス株式会社

Infoscience

Infoscience Corporation

www.infoscience.co.jp
info@logstorage.com

Tel: 03-5427-3503 Fax: 03-5427-3889

PDT-L001-200611-01

2002年2月	<p>Logstorage Ver1.0 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> あらゆるログをXML形式でデータベースへ格納し、透過的にログを検索・集計できる仕組みを搭載。データセンターなど運用管理の場面で活用される。 -大手プロバイダや大手音響メーカーで導入 	
2003年9月	<p>Logstorage Ver2.0 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕組みを全面に見直し、ログの書き込みをデータベースからファイルへ。大容量ログの高速処理を実現する。 	
2004年2月	<p>Logstorage Ver2.1 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> 検知機能強化(シナリオ検知、通知アクション追加等)を行い、データセンタ等の運用管理者の負荷を軽減させる。 -複数のポータルサイトや通販会社様からお問い合わせを頂き、多数導入される 	<p>☆ 2004年2月～3月 個人情報漏洩事件多発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手ポータルサイト運営 ・大手TVショッピング運営
2004年6月	<p>Logstorage Ver2.2 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> ログ管理＝セキュリティの意識が芽生える。それに伴いレポート機能の強化(柔軟なレポート出力)を行い、個別のレポート要件を実現可能にする。 	
2005年3月	<p>Logstorage Ver2.3 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内最大規模(数百テラ～)のログ量に耐えうる構成としてアドバンス版をリリースする。 インデックスを作成し、より高速な検索を実現する。 	<p>☆ 2005年4月 個人情報保護法施行</p>
2005年10月	<p>Logstorage Ver2.4 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> アクセスコントロール機能追加により、ユーザ毎の機能制御、アクセス制御等を可能にする。他部門や外部への画面公開が容易になり、ログ管理のポータルサイトとして活用の幅が広がる。 	
2006年1月	<p>Logstorage Ver2.5 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> Ver2の決定版。金融・製造・官公庁など様々なお客様からの要望を取り入れる。 -導入社数 70社以上 	<p>☆ 2006年5月 新会社法施行</p>
2006年11月	<p>Logstorage Ver3.0 リリース</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows版、API公開、画面フレームワーク化、完全DB不要、ログ管理の集大成となるVer3をリリースする。 	<p>☆ 2006年11月 日本版SOX法 (金融商品取引法) 2008年4月施行予定</p>